

1 次の文で「何を」「どこへ」「どのように」「どんな」にあてはまる言葉を書きましょう。

- (1) 広大な川が、ゆるやかに流れている。
 () どのように () 何を
- (2) 青い船が汽笛きてきを鳴らした。
 () どのように () 何を
- (3) 田中さんは、急いで市役所しやくしょへ行った。
 () どのように () 何を
- (4) あたたかな光が二人をてらした。
 () どのように () 何を

2 次の文の中の修飾語しゅうしよくごを○でかこみましょう。

(れい) ぼくたちは(広い)公園で(キャッチボール)をした。

(1) 朝のキャンプ場にさわやかな風がふく。

(2) わたしは図書館で本を三冊さんさつかりた。

(3) 小さな花がたくさんさいている。

「どんな」「どのように」「何を」などのようにほかの言葉をくわしく説明する言葉を修飾語しゅうしよくごというよ。



3 次の□の中に漢字を書きましょう。

妹あんなのけががなおって□あんな心した。

王様の役のせりふを□あんな記する。

あそこの店は九時に□かい店する。

二□かいのまどを開ける。

にもつを□はこぶ。

大きな□はこをかかえる。

1 次の文で「何を」「どこへ」「どのように」「どんな」にあてはまる言葉を書きましよう。

- (1) 広大な川が、ゆるやかに流れている。
 (どんな) (どのように) (ゆるやかに) (何を)
- (2) 青い船が汽笛を鳴らした。
 (どんな) (どのように) (どこへ) (何を)
- (3) 田中さんは、急いで市役所へ行った。
 (急いで) (市役所へ) (何を)
- (4) あたたかな光が二人をてらした。
 (あたたかな) (二人を) (何を)

2 次の文の中の修飾語を○でかこみましよう。

(れい) ぼくたちは(広い)公園で(キャッチボール)をした。

(1) (朝)の(キャンプ場)に(さわやかな)風がふく。

(2) わたしは(図書館)で(本)を(三冊)かりた。

(3) (小さな)花が(たくさん)さいている。

3 次の□の中に漢字を書きましよう。

妹のけががな(安)おって 心した。

王様の役のせりふを(暗)記する。

あそこの店は九時に(開)店する。

(二)階のまどを開ける。

「どんな」「どのように」「何を」などのようにほかの言葉をくわしく説明する言葉を修飾語というよ。



にもつを(運)ぶ。

(大きな)箱をかかえる。